

新型コロナウイルス感染症対策を考慮した 災害への備え

新型コロナウイルス感染症がまん延する状況において、災害が発生し、安全な場所へ避難する場合には、感染症対策が重要となります。

少しでも感染拡大リスクが軽減されるよう、一人ひとりが感染拡大の防止に努めることが大切です。ご協力ください。

日頃からの準備

ハザードマップ の確認

自宅や避難先が危険な区域に入っていないか確認しましょう。

避難経路 の確認

避難先まで歩いてみるなど、避難経路を確認しましょう。

避難先 の確認

避難所にこだわらず、安全な場所にある親せきや友人宅など、複数の避難先を確保しましょう。



◎避難所へ行くことだけが避難ではありません!
◎安全な親せき・知人宅への避難も考えてみましょう!

健康 チェック

日頃から体温測定など自らの健康状態をチェックし、発熱や強いだるさ、息苦しさなどの症状がある場合は、あらかじめ相談窓口(コールセンター) ☎22-5858に相談しましょう。

避難する 前に

自宅等で体温測定を実施し、避難しましょう。



避難するときに持参するもの

- 避難するときは、食品や水、救急用品のほか、マスク・体温計・タオル・ウエットティッシュなど、感染拡大防止のためのものも持参しましょう。

非常持ち出し品(例)

- ✓ 食品・水
- ✓ 救急用品
- ✓ 衣類
- ✓ 日用品・貴重品



感染拡大防止のために

- ✓ マスク
- ✓ 体温計
- ✓ タオル
- ✓ ウエットティッシュ



など

避難所での感染拡大防止対策

【一人ひとりの心がけ】

小まめな手洗いの徹底

- 避難所へ出入りするときや作業後などは、石けん等を利用して小まめに手を洗いましょう。



マスクの着用

- 咳やくしゃみによる飛沫感染を防止するためにマスクを着用しましょう。

咳エチケットの徹底

- マスクがない場合も、ティッシュやハンカチで口・鼻を覆うなど、咳エチケットに努めましょう。



【ご協力をお願い】

衛生環境の確保

- ドアノブ等の共有部分や物品の消毒（清掃）など、避難所の衛生環境の確保にご協力ください。



2m



スペースの確保

- 避難者同士のスペースの確保にご協力ください。
※可能な範囲で、別室や仕切り等により、過密状態の解消に努めます。



定期的な換気の実施

- 窓や扉を開放するなど、定期的な換気の実施にご協力ください。

健康状態の確認

- 避難所到着時に、体温測定や健康状態の確認にご協力ください。



避難所で発熱や咳などの症状が出た場合は、速やかに、避難所担当者にお知らせください。